

**製品名: MEF2A (12G4) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe13783**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% 新タイプ防腐剤 N、および 0.05% 保護タンパク質で供給されます。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, ICC/IF 1:20-1:50, FC 1:20-1:50
分子量	55kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MEF2A
別名	ADCAD1; MEF2; MEF2A; Myocyte enhancer factor 2A; RSRFC4; RSRFC9; Serum response factor like protein 1;
遺伝子 ID	4205.0
SwissProt ID	Q02078
免疫原	ヒト MEF2A の合成ペプチド

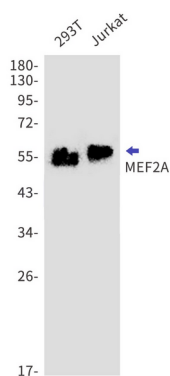
**背景**

多数の成長因子およびストレス誘導性遺伝子の活性化に関与する。骨格筋および心筋の発達だけでなく、神経細胞の分化および生存においても細胞機能を媒介する。筋特異的および/または成長因子関連転写における p38 MAPK シグナリングを介して、細胞の成長、生存およびアポトーシスの制御において多様な役割を果たす。多数の筋特異的遺伝子に存在する MEF2 エlement、5'-YTA[AT] (4)TAR-3' に特異的に結合する転写活性化因子。また、多数の成長因子およびストレス誘導性遺伝子の活性化に関与する。骨格筋および心筋の発達だけでなく、神経細胞の分化および生存においても細胞機能を媒介する。筋特異的および/または成長因子関連転写における p38 MAPK シグナリングを介して、細胞の成長、生存およびアポトーシスの制御において多様な役割を果たす。小脳顆粒ニューロンにおいて、リン酸化および SUMO 化された MEF2A は、シナプス分化を促進する NUR77 の転写を抑制する。クロマチンを介して ZNF16 プロモーターと結合する。

## 研究分野

シグナル伝達

## 画像データ



MEF2A 抗体 (1:1000 希釈) を使用した 293T、Jurkat 細胞溶解物中の MEF2A のウエスタンブロット検出。